

地域の会前回定例会以降の動き

令和2年1月8日

新潟県防災局原子力安全対策課

1 安全協定に基づく状況確認

12月12日、柏崎市、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

[主な確認内容]

- 1～5号機および荒浜側焼却建屋における避難経路扉が開放できない状態であることが確認された不適合（11月22日）について、11月27日の状況確認（前回報告済）に引き続き、調査の状況と現地を確認しました。

2 新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会

12月27日、第7回生活分科会を開催し、有識者から、避難指示解除で帰還した方々を対象としたアンケート結果により明らかとなった避難終了（帰還）後も継続する見えにくい被害の実態等について報告していただきました。

※会議資料は下記ホームページアドレスに掲載

[https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shinsaifukkoushien/1356877762498.ht](https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/shinsaifukkoushien/1356877762498.html)

ml

3 その他

12月19日：報道発表 [東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。]

12月20日：報道発表 [「新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に

関する検証委員会」の第7回生活分科会を開催します。]

令和元年 12 月 19 日
原子力安全対策課

東京電力が県に伝送している放射線監視データと実際の測定データを照合し、一致していることを確認しました。

県では、東京電力から伝送され、県が公表している放射線監視データと現地記録計に保存されているデータの照合、確認を定期的に行っています。

今回、現地調査した結果、以下のとおり、双方のデータが一致していることを確認しましたので、お知らせします。

1 現地調査実施日

令和元年 12 月 17 日（火）

2 調査対象

- | | |
|---------------|------|
| (1) モニタリングポスト | MP-9 |
| (2) 海水局モニタ | 3号機 |
| (3) 排気筒モニタ | 5号機 |

3 調査方法

県放射線テレメータシステムへ伝送された以下の期間のデータについて、現地記録計に保存されているデータと比較しました。

令和元年 12 月 9 日（月） 11 時 10 分から 12 時 00 分までの 10 分間ごとの値

4 結果

基準の範囲内で一致していました。
調査結果の詳細は別紙のとおりです。

本件についてのお問い合わせ先
原子力安全対策課課長補佐 飯吉
(直通) 025-282-1694 (内線) 6451

柏崎刈羽原子力発電所放射線監視データ現地確認調査

原子力安全対策課

1 モニタリングポスト

MP-9

調査対象日：令和元年12月9日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	11時10分	31 nGy/h	30.9 nGy/h	0.1 nGy/h	判定基準内で一致 判定基準±1nGy/h
2	11時20分	31 nGy/h	31.2 nGy/h	-0.2 nGy/h	
3	11時30分	31 nGy/h	30.9 nGy/h	0.1 nGy/h	
4	11時40分	31 nGy/h	31.0 nGy/h	0.0 nGy/h	
5	11時50分	31 nGy/h	31.1 nGy/h	-0.1 nGy/h	
6	12時00分	31 nGy/h	30.9 nGy/h	0.1 nGy/h	

2 海水局モニタ

3号機

調査対象日：令和元年12月9日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	11時10分	416 cpm	415 cpm	1 cpm	判定基準内で一致 判定基準±4cpm
2	11時20分	421 cpm	422 cpm	-1 cpm	
3	11時30分	423 cpm	426 cpm	-3 cpm	
4	11時40分	414 cpm	412 cpm	2 cpm	
5	11時50分	416 cpm	417 cpm	-1 cpm	
6	12時00分	414 cpm	412 cpm	2 cpm	

3 排気筒モニタ

5号機

調査対象日：令和元年12月9日

No.	測定時分	A 県伝送データ	B 現地記録計	差 (A-B)	評価
1	11時10分	5.3 cps	5.4 cps	-0.1 cps	判定基準内で一致 判定基準±1cps
2	11時20分	5.3 cps	5.3 cps	0.0 cps	
3	11時30分	5.3 cps	5.3 cps	0.0 cps	
4	11時40分	5.1 cps	5.2 cps	-0.1 cps	
5	11時50分	5.2 cps	5.2 cps	0.0 cps	
6	12時00分	5.3 cps	5.3 cps	0.0 cps	

(注) 現地記録計はデータの記録方法の違いやデータ収集時間の微妙なずれ等により、県への伝送データと一致しないことがあります。

【測定単位について】

- ・ Gy (グレイ) とは、物質 (空気) に吸収された放射線のエネルギー量 (吸収線量) を表します。
- ・ 1 nGy (ナノグレイ) は 10 億分の 1 Gy (グレイ) を表します。
- ・ nGy/h は 1 時間あたりの吸収線量を表します。
- ・ cps とは 1 秒あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。
- ・ cpm とは 1 分あたりの放射線の計数値 (個数) を表します。

令和元年12月20日
県民生活・環境部 震災復興支援課

**「新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する
検証委員会」の第7回生活分科会を開催します。**

「新潟県原子力発電所事故による健康と生活への影響に関する検証委員会」の
第7回生活分科会を下記により開催します。

記

1 開催日時

令和元年12月27日(金) 13:30～15:30頃まで

2 会場

新潟県庁西回廊2階 講堂（住所：新潟市中央区新光町4番地1）

3 議題

- (1) 生活分科会におけるこれまでの検証の振り返り及び今後の進め方について
生活分科会事務局
- (2) 避難では終わらない被害—故郷剥奪の現状
立教大学 社会学部 関 礼子 教授

4 会議の公開

会議は公開とし、一般傍聴者は当日の13時から先着順で受付を行います。定員は50名です。

※ 駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

5 取材の受付

取材を希望する方は、所属する報道機関の腕章を持参し、会議開始前に会場の受付で所属名、氏名等を記入してから入場してください。取材の受付は、当日の13時からです。また、カメラ等での撮影は、係員の指示に従ってください。

＜本件についてのお問い合わせ先＞
震災復興支援課 梁川
(直通) 025-280-5218 (内線) 2374